

本年、令和8年(2026)は昭和元年(1926)から起算して昭和100年に当たります。しかしそれもあと2か月。「何？昭和100年がまもなく終わるですと？」まもなく終わろうとする昭和100年。そこで私たち県立博物館の職員・元職員が資料を持ち寄り、あのときの昭和を等身大で展示します。

〈前期〉10月3日(土)～11月3日(火)

- 「競う少年の群像」メンコ、野球カード他
- 「ブームのうつろい」スーパーカー消しゴム他
- 「駄菓子屋の英雄」はりはり仮面シール他
- 「ゲームの変遷」人生ゲーム他
- 「少年期の終わりに」マジソンスクエアバッグ他

〈後期〉11月5日(木)～12月6日(日)

- 「人形遊びの午後」リカちゃん他
- 「若き母の面影」電気釜、飯びつ、電気ポット他
- 「昭和ガラス食器の美」花柄食器
- 「本と映画の娯楽園」しおり、映画パンフ

〈前期・後期展示〉「男泣きラジカセランド」



エアチェックの青春…



若い君に語っておきたい。「エアチェック」とは、空気を測定することではないのだ。



オート・リバース。
ハイ・ポジション。
A面・B面。
どの言葉も…昭和だ。

三種の神器、C調、「黒いピーナッツ」、オイル・ショック、省エネ、「大きいことはいいことだ」、「ナウい」、「がちよ～ん」、受験戦争、「と日記に書いておこう」、「OH！猛烈」、「猛烈からビューティフルへ」の不思議な時代。

わくわく展

やむにやまれぬ昭和ランド



遙かなる「なめ猫」ブーム



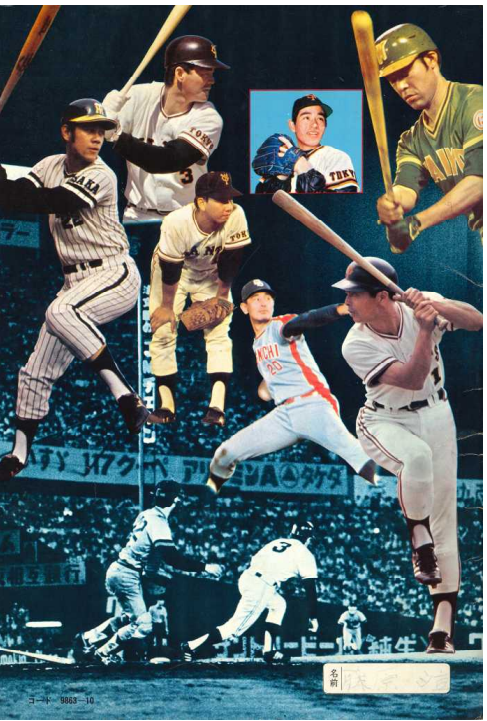
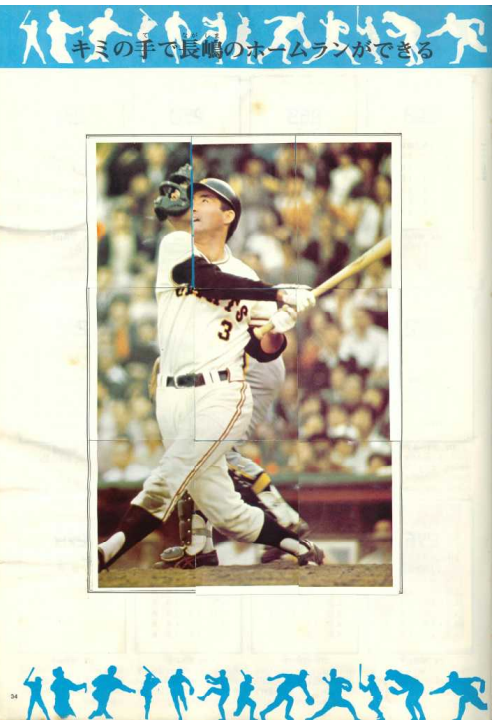
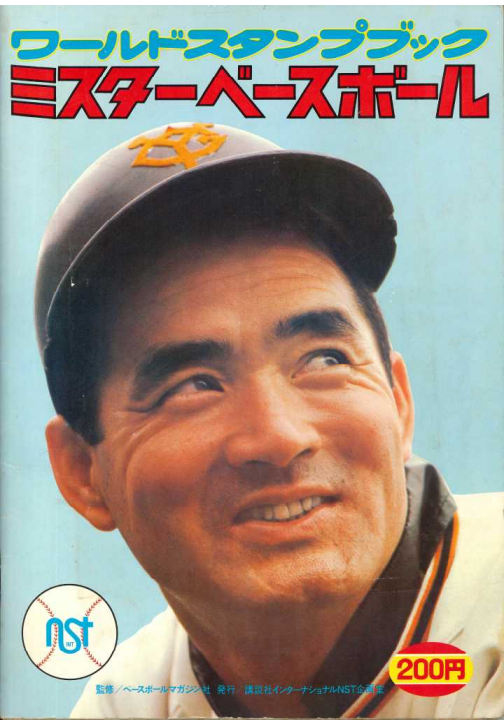
夢中になって集めた「はりはり仮面」のシール



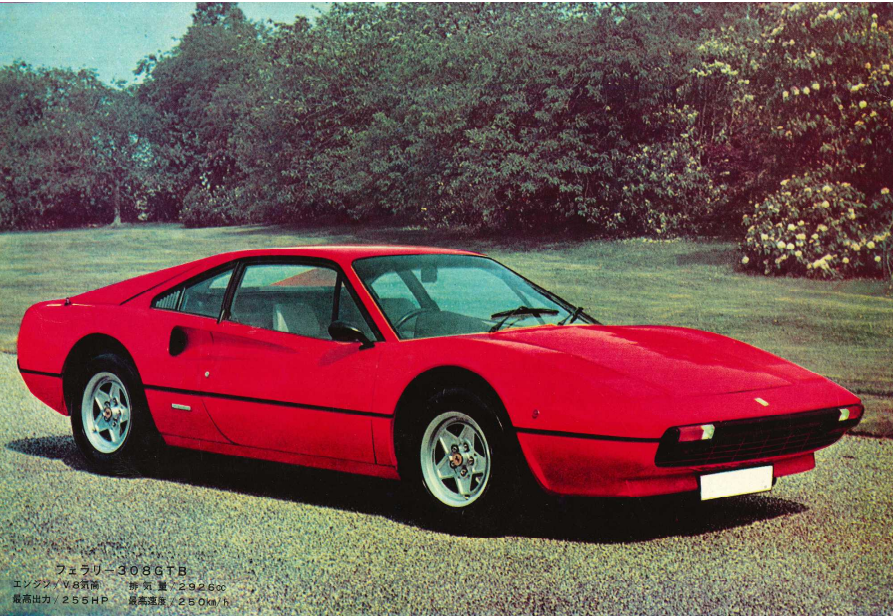
人形遊びに時間を忘れたのはいつの日か…



兄弟姉妹で遊んだのもいつの日か…



輝かしいあのときに出会えるかも知れない



昭和高度経済成長期の資料をハンズ・オンで展示

令和8年(2026)10月3日(土)～12月6日(日)



展示会場：わくわくたんけん室
開室時間：9時30分から12時、午後1時から4時30分
11月1日以降は4時まで

〒010-0124
秋田県秋田市金足嶋崎字後山52
電話：018-873-4121 FAX：018-873-4123